

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区母子生活支援施設 メゾン・ド・あじさい						
指定管理者	社会福祉法人特別区社会福祉事業団						
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 13 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	子ども家庭支援部子ども家庭支援センター						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	9	9	0	8	0	8	0	17
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	1	0	1	1	1			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考
定員数（世帯）	10	10	10	10	10	令和7年度～妊産婦等生活援助事業含む
新規入所数（世帯）	6	0	3	2	6	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	備 考
経費実績	収入	81,567,402	81,159,654	84,866,932	91,069,499	98,946,392	
	指定管理料（清算後）	81,537,386	81,068,924	84,597,658	90,856,680	98,676,599	
	利用料金収入	0	0	0	0	0	
	その他収入	30,016	90,730	269,274	212,819	269,793	
	支出	78,734,599	78,800,802	80,907,760	87,938,361	95,932,522	
	職員人件費	72,650,386	73,675,424	71,882,058	78,351,680	84,866,827	
	光熱水費	0	0	0	0	98,383	
	修繕費	0	349,200	257,400	0	18,700	
	事業運営費	1,688,708	1,705,178	2,160,932	1,733,737	4,887,475	令和７年度より事業運営費と施設管理経費の科目振分を変更
	施設管理経費	3,068,305	2,654,460	2,999,630	2,977,444	117,737	
	その他経費	1,327,200	416,540	3,607,740	4,875,500	5,943,400	
	差引収支額	2,832,803	2,358,852	3,959,172	3,131,138	3,013,870	
年度協定書で定める指定管理料		81,723,000	81,070,300	90,772,200	92,288,200	102,015,500	

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						85 / 95

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	・令和7年度より、港区が実施する妊産婦等生活援助事業の生活支援部分の事業を開始しました。区と連携し、病院訪問など入所促進に努め、1件の利用に繋がりました。 ・入所の向上を図るため、見学会の実施や区の会議での説明などを行いました。結果、前年度を上回る入所者を受け入れることができました。 ・新規事業の円滑な実施及び職員の資質向上を目的とした研修及び学習会を実施しました。 ・利用者面談、懇談会などを通じて利用者の意見を聞き、積極的にサービス向上に取り入れました。
区（施設所管課）による評価	・社会状況等に沿って新規事業を実施したため、サービス向上の評価を5にしました。 ・妊産婦等生活援助事業の生活援助を実施し、特定妊婦の産前産後の支援をしています。 ・指定管理者と区（施設所管課）で毎月連絡会を開催し、支援体制やスケジュール等を情報共有するとともに、関係機関と連携して入所世帯の課題解決に向けた調整をしています。 ・入所者一人ひとりに寄り添い、自立支援計画に基づいた支援をしています。 ・学習支援や補完保育、季節行事等により、子どもが安心して過ごせる環境を整えています。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）